

日本工学会 ECE プログラム認定基準 (平成 26 年 1 月 15 日理事会承認)

日本工学会 CPD 協議会 ECE プログラム委員会

<b>目的1</b>	<b>プロフェッショナルとしての専門能力の向上</b>		
	多くの技術者がプロフェッショナルとして生涯を通じて多様な生き方を選択可能とするように、深い専門能力と倫理観を基礎とし、資格とエンプロイアビリティ(雇用されるに値する能力)を身につけること		
<b>目的2</b>	<b>多様性を受け入れ、異分野技術を取り入れていける能力の向上</b>		
	専門領域分野ばかりでなく、多様性を受け入れ、異分野も見渡せる広い視野と新技術に対する目利きのセンスが身につくこと		
<b>目的3</b>	<b>国際競争力の強化に寄与できる能力の向上</b>		
	世界最先端の技術を開発し、世界各国の研究状況を学ぶことにより、国際社会に通用する高い技術・研究開発を実施できる人材を育成すること		
<b>目的4</b>	<b>社会人基礎力の向上</b>		
	基礎学力と専門知識の向上を通して、社会人基礎力の強化を図ること		
<b>認定基準の目安:各要件につき評価し、総合評価が 70%以上であること</b>			
	<b>ECE プログラム</b>	<b>〇〇 ECE プログラム</b>	<b>評価</b>
<b>要件1</b>	<b>異分野技術を取り入れたプログラム</b>		
	専門領域分野だけでなく、多様性を受け入れ、異分野技術を取り入れる能力の向上を目指した内容を含んだプログラムであること		
<b>要件2</b>	<b>CPD 取得者やその雇用者のニーズを考慮して課題と到達目標を定めたプログラム</b>		
	プロフェッショナルとしての専門能力の向上を目指すため、CPD 取得者やその雇用者のニーズに基づいて課題と到達目標が定められたプログラムであること		
<b>要件3</b>	<b>プロフェッショナルとしての専門技術力を身につけることができる総合的コース制プログラム</b>		
	プロフェッショナルとしての専門技術力を身につけるために、個別講義の寄せ集めではなく総合的なコース制プログラムであること		
<b>要件4</b>	<b>世界の最先端技術を取り入れたプログラム</b>		
	将来の研究課題をリードできるようにするために、世界の最先端技術を取り入れたプログラムであること		
<b>要件5</b>	<b>社会人基礎力の向上を取り入れたプログラム</b>		
	自律的な関心を高め、自ら考え行動できる能力を身につけるために、社会人基礎力の向上を取り入れたプログラムであること		